

Reviewed Date: 2026-04-30

Revision No.: R02

Section 1: 物質 / 混合物および会社の特定

1.1 製品識別子

商品名: ARCTIC MX-4 サーマルコンパウンド

UFI: CQ30-X0FF-H00H-8J18

部品番号 / UPC / EAN:

ACTCP00001B/87276700965-3

ACTCP00002B/87276700958-5

ACTCP00007B/87276700957-8

ACTCP00008B/87276700959-2

ACTCP00024A/87276700960-8

ACTCP00031B/84003340046-6

ACTCP00059A/84003340085-5

ACTCP00071A/84003340153-1

ACTCP00072A/84003340154-8

ACTCP00073A/84003340155-5

1.2 当該物質または混合物の関連する特定用途および推奨されない用途

物質または混合物の使用用途: 電気産業および電子機器産業

推奨されない使用方法: 特になし

1.3 安全データシートの供給者の詳細

会社:

ARCTIC (HK) Ltd.

ユニット 3001-07、オクタゴン

沙咀路 6 号

荃湾、

新界

香港

電話番号: +852 3643 0044

メールアドレス: info@arctic.de

1.4 緊急連絡先電話番号

緊急時の連絡先については、こちらのリンクを参照してください:

<https://support.arctic.de/emergency>

Section 2: 危険源の特定

2.1 物質または混合物の分類

規則 (EC) No 1272/2008 に基づく分類。

有害物質または有害混合物ではありません。

2.2 ラベル要素

規則 (EC) No. 1272/2008 に基づく表示:

有害物質または有害混合物ではありません。

注意事項: 適用できない

2.3 その他の危険

既知のものなし

Section 3: 成分 / 原材料情報

規則 (EC) No 1272/2008 によると:

名前	CAS 番号	EINECS/ELI NCS 番号	濃度 (重量 %)	分類
アルミニウム粉末 (安定化処理済み)	7429-90-5	-	81.4	可燃性溶媒 1、H228; 水反応性 2、H261
ポリシロキサン	67762-85-0	-	18.5	-
二酸化銀	20667-12-3	-	0.1	Ox. Sol. 1、H271; Eye Dam. 1、H318

本項で言及されている H 声明の全文については、第 16 項を参照してください。

CLP 分類は、既知の国際機関からのデータを含む、現在入手可能なすべてのデータに基づいて作成されています。これらの分類は、新たな情報が入手可能になり次第、改訂される可能性があります。

Section 4: 応急処置

4.1 応急処置の説明

応急処置担当者の保護:

救急隊員には特別な予防措置は必要ありません。

吸入した場合:

吸入した場合は、新鮮な空気の場所へ移動してください。

症状が現れた場合は、医師の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合は、

念のため水と石鹼で洗い流してください。

症状が現れた場合は、医師の診察を受けてください。

目に入った場合:

念のため、水で目を洗い流してください。

症状が現れた場合は、医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合: 飲み込んだ場合は、無理に吐かせないでください。
症状が現れた場合は、医師の診察を受けてください。
口を水でよくすすいでください。

4.2 最も重要な症状と影響（急性および遅発性）

既知のものなし

4.3 緊急の医療処置や特別な治療が必要な場合の指示

治療: 対症療法および支持療法を行う。

Section 5: 消火対策

5.1 消火剤

適切な消火剤: 水噴霧
アルコール耐性フォーム
二酸化炭素（CO₂）
ドライケミカル

不適切な消火剤: 既知のものなし

5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性

消火活動中の特有の危険性: 燃焼生成物への曝露は健康被害をもたらす可能性があります。

有害な燃焼生成物: 炭素酸化物
酸化ケイ素
ホルムアルデヒド
金属酸化物

5.3 消防士へのアドバイス

特別な保護具
消防士の皆様へ:

自給式呼吸器を装着して
必要に応じて消火活動を行う。
個人用保護具を使用してください。
地域の状況および周囲の環境に適した消火措置を講じてください。
未開封の容器は、水をスプレーして冷やしてください。
火災区域から損傷のない容器を取り除いてください。
安全であれば。
避難区域から避難してください。

Section 6: 偶発的な放出時の措置

6.1 個人的な予防措置、保護具、緊急時の手順: 不要。

適切な保護具を着用してください。

6.2 環境上の注意事項:

大量の排水溝や地表水に流れ込まないようにしてください。

6.3 封じ込めおよび清掃のための方法と材料:

こぼれた液体はこそぎ取って、蓋付きの容器に入れてください。こぼれた液体は非常に滑りやすい表面を作り出します。

Section 7: 取り扱いと保管

7.1 安全な取り扱いに関するアドバイス:

全面換気を推奨します。局所換気を推奨します。目に入らないようにしてください。蒸気を吸い込まないでください。排水溝に流さないでください。

7.2 保管に関するアドバイス

酸化剤と一緒に保管しないでください。

保管温度: 最低-25 °C、最高 50 °C。

7.3 具体的な用途:

技術データシートはご要望に応じて提供いたしますので、そちらをご参照ください。

Section 8: 暴露防止策 / 個人用保護具

8.1 制御パラメータ

名前	CAS 番号	曝露限界
デカメチルテトラシロキサン	141-62-8	200 ppm (8 時間時間加重平均) ARCTIC 推奨値

8.2 露出制御

工学的制御: 換気: 7.1 項を参照

個人用保護具

呼吸保護具:

製品を大量に使用する場合、密閉された空間で使用する場合、または職業曝露限界値 (OEL) に近づくか超える可能性があるその他の状況で使用する場合は、適切な呼吸用保護具を着用する必要があります。

作業環境に応じて、フィルターA 付きの呼吸用マスクを着用するか、自給式呼吸器を使用してください。

フィルターの種類は、職場で取り扱う化学物質の量と種類によって異なります。フィルターの特性については、呼吸保護具の供給業者にお問い合わせください。

手の保護:	手袋は通常必要ありません。
目/顔の保護:	安全メガネを着用してください
皮膚の保護:	通常、保護具は必要ありません
衛生対策:	適切な産業衛生習慣を実践してください。取り扱い後は、特に飲食や喫煙の前には必ず手を洗ってください。
追加情報:	これらの注意事項は、室温での取り扱いに関するものです。高温環境下で使用する場合、またはエアゾール/スプレー用途で使用する場合は、追加の注意事項が必要となる場合があります。

環境曝露管理

第 6 項および第 12 項を参照してください。

Section 9: 物理的および化学的性質

形状:	グリース
色:	グレー
臭い	なし
引火点	100°C以上 (セタ密閉式カップ)
爆発性:	いいえ
比重:	2.5
酸化特性:	いいえ

上記の情報は、製品仕様書の作成に使用することを意図したものではありません。仕様書を作成する前に、ARCTIC にご連絡ください。

Section 10: 安定性と反応性

- 10.1 反応性:** 既知の反応性はありません。
- 10.2 安定性:** 通常の使用条件下では安定しています。
- 10.3 危険な反応が起こる可能性:** 既知のものはない。
- 10.4 避けるべき条件:** 確立されていない。
- 10.5 避けるべき材料:** 強力な酸化剤と反応する可能性がある。
- 10.6 有害な分解生成物:** 火災時または非常に高温の条件下でこの製品が熱分解すると、以下の分解生成物が発生する可能性があります: シリカ、炭素酸化物および不完全燃焼した炭素化合物の痕跡、ホルムアルデヒド、金属生成物。

Section 11: 毒性情報

- 11.1 急性毒性:**
- 目に入った場合: 一時的に不快感が生じることがあります。
- 皮膚に接触した場合: 通常、有害な影響は予想されません。
- 吸入した場合: 通常、有害な影響は予想されません。
- 摂取した場合: 通常、有害な影響は予想されません。
- 11.2 慢性毒性:**
- 皮膚に接触した場合: 通常、有害な影響は予想されません。
- 吸入した場合: 通常、有害な影響は予想されません。
- 摂取した場合: 通常、有害な影響は予想されません。
- 11.3 慢性毒性:**
具体的な情報は入手できません。

Section 12: 生態情報

- 12.1 生態毒性影響**
- 水生生物への悪影響は予測されない。
- 無脊椎動物: オオミジンコ 48 時間 EC50 > 100 mg/l。
- 12.2 残留性および分解性:** 固体物質であり、水に不溶性です。有害な影響は予測されません。
- 12.3 生物蓄積性:** 生物蓄積の可能性はありません。
- 12.4 水域への放出 / 土壤中の移動**
- 廃水処理施設における運命と影響: 細菌に対する悪影響は予測されない。

Section 13: 廃棄に関する考慮事項

製品および包装材の廃棄

地域の規制に従って廃棄してください。欧州廃棄物カタログによると、廃棄物コードは製品固有のものではなく、用途固有のものであります。廃棄物コードは、使用者が、できれば廃棄物処理当局と協議の上、割り当てる必要があります。

Section 14: 交通情報

道路 / 鉄道 (ADR/RID)

ADR/RIDの対象外です。

海上輸送 (IMDG)

IMDGコードの適用対象外。

航空輸送 (IATA)

IATAコードの適用対象外。

Section 15: 規制情報

15.1 物質または混合物に特有の安全、健康、環境に関する規制 / 法令

状態

EINECS : 記載されているすべての成分、免除または通知された成分 (ELINCS) 。

TSCA : 本製品に含まれるすべての化学物質は、有害物質規制法 8(b)条に基づくインベントリに登録されているか、または登録が免除されています。本製品に含まれる 1 つ以上の化学物質は、40 CFR 723.250 に規定されるポリマー免除基準を満たしています。

IECSC : 記載されている成分はすべて、または免除されている成分です。

ENCS/ISHL : 最寄りの ARCTIC 事務所にお問い合わせください。

KECL : 記載されているすべての成分は、免除または通知済みです。

PICCS : 1 つ以上の成分が記載されていないか、または免除されています。

DSL : 最寄りの ARCTIC オフィスにお問い合わせください。

Section 16: その他の情報

この製品安全データシートは、危険物質および製剤の分類、包装および表示に関する法律、規則および行政規定の近似化に関する EU REACH 規則の第 31 条および附属書 II ならびにその関連する改正に準拠して作成されました。

本製品安全データシートを受け取った者は、本製品を使用、取り扱い、廃棄、または何らかの形で接触する可能性のあるすべての人が、ここに記載されている情報を正しく読み、理解することを保証する責任を負います。受領者がその後 ARCTIC 製品を含む製剤を製造する場合、EU REACH 規則第 31 条および附属書 II に従い、ARCTIC 製品安全データシートから関連するすべての情報を自社の製品安全データシートに転記することは、受領者の単独の責任となります。

この安全データシート（SDS）に記載されているすべての情報および指示は、本SDSに記載されている日付時点における最新の科学技術知識に基づいています。ARCTICは、最新の科学技術知識に基づいても検出できない欠陥が本SDSの対象となる製品に存在する場合、その欠陥について一切責任を負いません。

上記のとおり、この安全データシートは適用される欧州法に準拠して作成されています。欧州以外の地域でこの製品をご購入される場合、法令が異なる可能性があるため、お近くのARCTIC販売店から、製品の販売国および使用予定国に適用される安全データシート（SDS）を入手してください。なお、同じ製品であっても、国によってSDSの外観や内容が異なる場合があります、これは各国の法令要件の違いを反映していますのでご注意ください。

ご不明な点がございましたら、お近くのARCTIC販売店にお問い合わせください。

情報源: 社内データおよび公開情報。